



みどりの丘

成田市立吾妻中学校
令和7年度第13号
R8. 3. 2

《学校教育目標》

「次代をひらき、心豊かにたくましく、生きる力を身につけた生徒の育成」

～あいさつを考える～

みなさんは普段どのような気持ちであいさつをしていますか？今まであいさつについて幾度となく教わったり、考えたりしたことがあるのではないのでしょうか。毎朝登下校の姿を校門付近で見守っていると、多くのみなさんが「おはようございます」や「さようなら」と声をかけてくれます。あらためて「あいさつ」の7つの効果を紹介します。

- ①人間関係がよくなる・・・あいさつ一つで人間関係が円滑に回ることは、経験済みでしょう。
- ②笑顔になれる・・・人はあいさつの時、大概笑顔を作ろうとするので、自然と笑顔になる。
- ③気分がよくなる・・・大きな声であいさつすることで、憂鬱な気分が吹き飛ぶことが多くある。
- ④常識人と思われる・・・一言のあいさつで、一瞬にして「あいさつができる 常識ある人ね」と評価される。
- ⑤会話のきっかけが作れる・・・あいさつの繰り返し、やがて会話の糸口の発見となり会話が弾むようになる。
- ⑥気持ちの切り替えができる・・・自分の心理状態をスムーズに切り替えることができるようになる。
- ⑦相手を認めることができる・・・あいさつをすることで、相手の存在を認め、安心感を与えることができる。

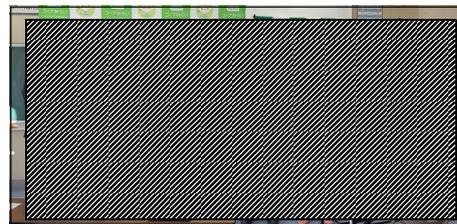
さて今月、いじめ撲滅運動の一環で「さわやかあいさつキャンペーン」と題して、生徒会本部が中心となり登下校時の挨拶運動を計画しています。今回からあいさつ運動へのさらなる意識向上を図るため、「あいさつ運動実施中」というのぼり旗を製作し、心あらたに取り組みを進める予定です。登下校中の限られた場面での運動でしたが、お互いがさわやかにあいさつを交わす、心あたたかな様子が見られることを期待します。みなさんで、さわやかなあいさつが飛び交う学校を目指していきましょう。



製作したのぼり旗

～横断旗の寄贈を受けました～

2月3日（火）、こくみん共済、コープ共済の皆さんの来校のもと、横断旗の寄贈式が行われました。こくみん共済では全国の小学校を中心に「7才の交通安全プロジェクト」という取組がなされています。この度、本校の生徒たちの安全安心に寄与してもらうために、学校から依頼をして今回の横断旗の寄贈に至りました。寄贈式では吾妻中学校の名前が入った横断旗が、コープ共済の千葉県本部長様から本校のPTA会長に手渡されました。今後、下校指導の際に活用していく予定です。



こくみん共済・コープ共済が来校しての寄贈式

～教育アンケートの結果について～

遅くなりましたが、11月に実施した教育アンケートの結果について次頁に掲載しました。各設問とも肯定的な回答が概ね8割を超えていました。特に本年度は例年肯定的な回答が9割を超える設問2・8・11・15・19に加え、設問4・10・14が9割を超える結果となりました。また、毎年肯定的な回答が6割台となっている設問12「学校は、生徒一人ひとりに必要な支援を行っている」、設問18「子どもは、授業が分かりやすいと言っている」でも7割台となっており、少しずつではありますが、改善の方向への取組の成果が見られはじめました。今後も子どもたちの学習意欲を高めつつ、職員一同わかる授業の展開に努めていきます。この他に設問21の自由記述では、たくさんのご意見をいただきました。こちらも検討すべきところはしっかりと対応していきます。アンケートへのご協力ありがとうございました。

本年度も離任式につきましては、昨年同様1・2年生の修了式（3月24日）と同日に実施いたします（離任式開始予定時刻10：55）。異動職員名については「すぐーる」で離任式当日の8時30分に配信する予定です。

なお、職員の異動先等につきましては、千葉県教育委員会の発表後、「すぐーる」で配信いたします。